

大阪の「Y字路」～都市景観としてのY字路とその意味～

高柳 淳一

なぜY字路が研究対象なのか？理由は2つある。1つは横尾忠則氏の絵画「Y字路」シリーズに「Y字路も芸術になるんだ。」と興味を覚えたこと。もう1つは日経新聞電子版(平成27年1月8日付)に「渋谷や代官山、恵比寿などY字路こそが街の懐の深さとなり文化を育てる」といった趣旨の記事があったことによる。「でも、文化を育てるY字路は渋谷や代官山のような東京のY字路だけじゃない。大阪にも面白いY字路が数多くある(はず)。」こう思ったのがY字路を対象に選んだきっかけである。

【目的】

大阪や京都は歴史的に東西南北の通りや筋がはっきりした街だ。ただ、そんな大阪にも、もちろん多くのY字路が存在する。御堂筋と新御堂が交わる大きなY字路(梅新南交差点)。梅田のNAVIO前もY字路だ。旧道が新たな幹線道路で鋭角に切られた結果生じた小さなY字路。また、川や水路も「水の路(みち)」と捉えれば、中之島の剣先はとても美しいY字路だ。そんな大阪のY字路を都市景観という観点から探ってみることとした。

【内容】

大阪市内のY字路を研究対象とした。府域まで含めるとあまりに対象が多すぎることと、タテ・ヨコが比較的はっきりした街からあえてY字路を探すという趣旨から大阪市内に限って現地を調べてみることにした。調査としては、①地図上である程度あたりをつけながら、②現地でY字路の角地の利用方法、周囲も含めて特徴を確認し、③さらに周辺をウロウロして別のY字路を探す。といったことを繰り返した。

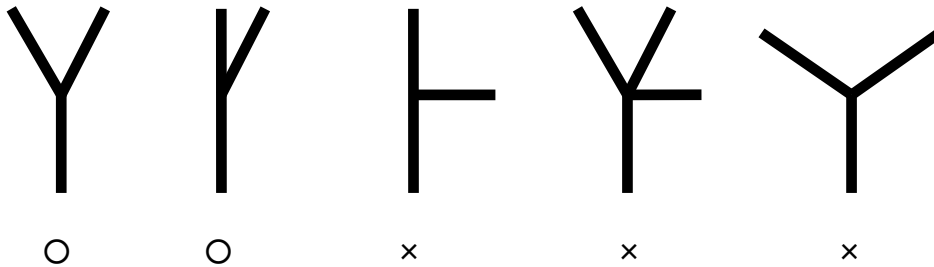
その中から、「大阪(市内)のY字路 100」を選んでみた。ただ、選ぶだけでは芸がないので、今回はY字路により親しみが持てるよう、それぞれに愛称案(基本的には「地名+Y字の角度」)を付けてみた。

【結果】

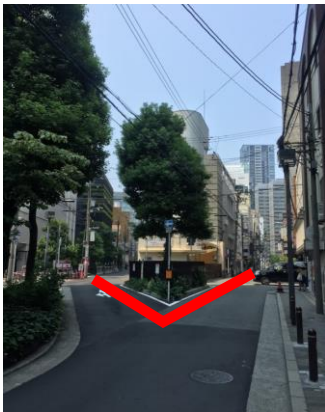
大阪市内にも、小さなY字路なら数多ある。ただ、厳密な意味でのY字路(きれいなY字)は意外に少ないのも事実である。また、やはり大阪の中心・船場地区(田の字エリア)ではY字路を確認しづらい。逆に、Y字路の宝庫は北区や福島区、城東区などである。角地の利用方法としては店舗、特に焼肉屋、寿司屋が多いほか、地藏尊や祠のほか、緑が植えられ、ちょっとした癒しの空間にもなっている場合もある。確かにY字路は商売するには不向きだとか風水的にどうかという話もあるようだ。しかし、Y字路には何かしら「居心地の悪さ」と同時に人を惹きつける「街なかのパワースポット」のような気配があるのではないかと。ニューヨーク・マンハッタンだって基本的にタテ・ヨコの街だが、街の“賑わい”のシンボルが常に「タイムズスクエア」なのもそういう理由なのかも知れない。

1. Y字路の定義

世の中にY字路の定義があるわけではないが、T字路や五差路などを含めると対象が拡大してしまうため、今回の対象としては、基本的には「鋭角(90度以下)の角を持つ三叉路」を対象とした(「大阪のY字路100」にも例外はあり)。



2. 角度の測り方(例)と愛称案



Y字路の角度は、左右の道路の交わる内角で測定した。

左の写真は北区堂島1丁目のY字路。北新地・船大工通りの分かれ道(「新ダイビル」の北側)。写真では広がって見えるが、内角は20°。平日の夜はタクシーばかりのこの道も、休日のお昼間は健康的な印象。実はこの土地は「国産ビール発祥の地」でもある。

愛称案は「北新地20」。

3. Y字路の特徴や由来(例)(Y字路愛称は最終ページの「大阪のY字路100」参照)

(1) 今里筋の連続Y字路(「中川四 10」「中川六 10」「田島 10」)



中川四 10



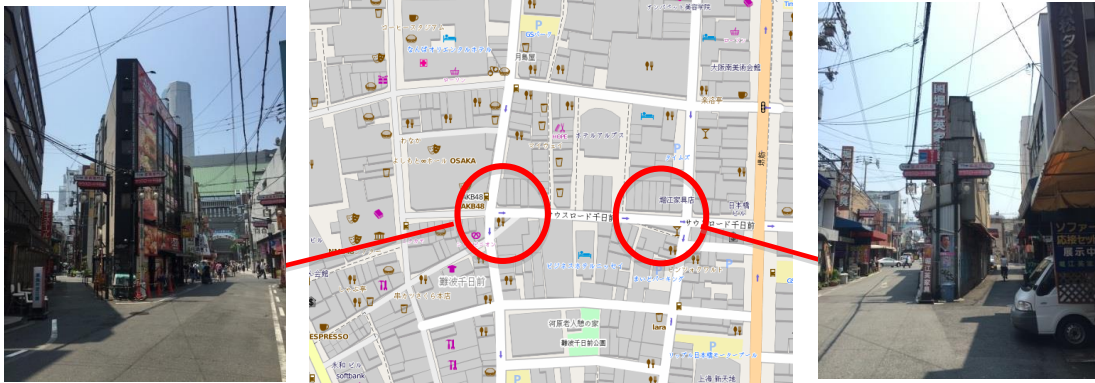
中川六 10



田島 10

上の3つのY字路はいずれも今里筋に沿った生野区内のY字路である。北から順番に「中川四 10」「中川六 10」「田島10」と立て続けに出現するが、これらは南北の旧道を今里筋が少し南西にずれた角度で貫いた結果できたY字路であり、それぞれの角地に祠(地蔵尊)が建てられていることが特徴的である。

(2) サウスロード千日前の2つのY字路（「千日前14」「千日前41」）

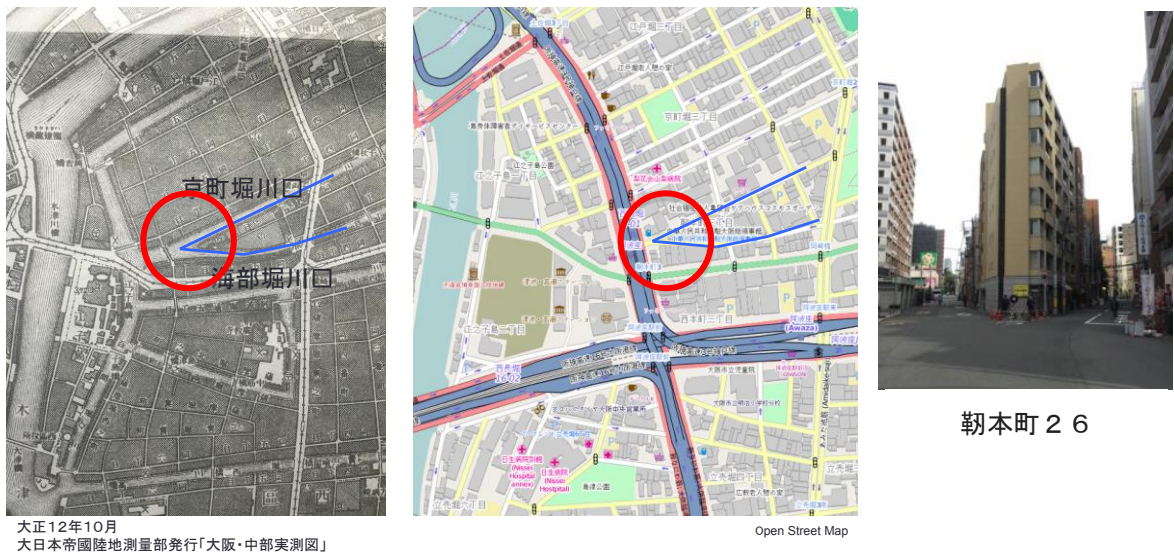


千日前41

千日前14

上の2つのY字路はいずれも難波 NGK の南側の通り(サウスロード千日前)に向かい合うように隣接するY字路である。いずれもミナミの繁華街らしいY字路であるとともに大正末期の地図ではどちらもY字にはなっていないことから、戦中もしくは戦後すぐの時期に何らかの理由でY字路になったと推測される。

(3) 京町堀川と海部堀川の合流点（「靱本町26」）



大正12年10月
大日本帝國陸地測量部発行「大阪・中部実測図」

Open Street Map

靱本町26

「靱本町26」は元々、京町堀川(昭和30年埋立て)と海部堀川(昭和26年埋立て)で形成された「水のY字路」であり、その名残が今の「靱本町26」である。また、近隣には駐大阪中国総領事館があることから角地には警察官が常駐し、かなり物々しいY字路になっている。

(4) 蟹島新地への近道としてのY字路（「今橋34」）

「今橋34」は土佐堀通りが東横堀川(阪神高速の真下)で分岐する地点にあるY字路である。江戸初期から今橋は架橋されていたが、18世紀後半、近くに蟹島新地が開設されるとその近道として葎屋橋が架橋された。その後、道路の拡幅などにより2つの橋が一体となりつつY字で別れる形になり、現在のような景観となった。



今橋34

(ご参考)大阪のY字路一覧 100

愛称案	場所	特徴	愛称案	場所	特徴
1 万代7	阿倍野区万代1	南港通沿い。スリムなYには看板のみ。	51 花くじら25	福島区福島2	角は花くじら本店。思わず店名を愛称に。
2 浜口東10	住之江区浜口東2	長居公園通沿い。倉庫の奥は焼肉屋。	52 胎野東25	城東区胎野東2	曲線のラインがどこか優しい印象のY字路。
3 中川四10	生野区中川4	今里筋沿い。角には「北向子育地蔵尊」。	53 放出25	城東区放出西1	25°の美しいY字路。左手には「喫茶三叉路」。
4 中川六10	生野区中川6	中川四10より少し南へ、10°のY字路が連続。	54 十三東25	淀川区十三東1	淀川区役所の近く。角の緑が清々しい。
5 田島10	生野区田島1	中川六10より少し南へ。ここにも祠。	55 靱本町26	西区靱本町3	角地奥に中国大阪領事館。元は水路。
6 都島本通10	都島区都島本通5	角が分難帯でもY字路と呼びたい。	56 肥後橋27	西区土佐堀1	肥後橋の交差点。角地はAPAホテル。
7 瓜破10	平野区瓜破1	府道179号沿い(右)。左の道路はそれと並行。	57 都島本通27	都島区都島本通4	都島本通25と対の関係となるY字路。
8 味原本町11	天王寺区味原本町	閑静な住宅街。近くには高津高校。	58 難波中27	浪速区難波中1	旧歌舞伎座の裏手。飲食店、ホテルが立ち並ぶ。
9 東上町12	天王寺区東上町	玉造筋沿い。	59 夕陽丘28	天王寺区松ヶ鼻町9	夕陽ヶ丘高校の東隣り。
10 玉出13	西成区玉出西2	南港通沿い。建物はマンション。	60 京橋29	都島区片町2	角地の「ジャンカラ」の螺旋階段も面白い。
11 玉造13	天王寺区玉造本町	玉造筋沿い。左手は玉造日の出通り商店街。	61 天王田29	城東区天王田3	天王田15と向かい合うY字路。
12 福島13	福島区福島1	なにわ筋を挟んで、花くじら本店の反対側。	62 天神橋30	北区天神橋1	日本一長い商店街、天神橋筋商店街の南の起点。
13 千日前14	中央区難波千日前	NGKの南側の通り。角の建物は家具屋。	63 新世界30①	浪速区恵美須東1	恵美須町らしい光景。右手は通天閣。
14 新福島14	福島区福島5	福島エリアはY字路の宝庫。新福島駅近く。	64 新世界30②	浪速区恵美須東1	通天閣の真下。新世界は30°と60°で構成。
15 花園南14	西成区花園南1	国道26号線沿い。自転車の看板が魅力的。	65 都島北通30	都島区都島北通1	角地を立体駐車場として有効活用。
16 京橋15	都島区片町2	京阪京橋駅片町口すぐ。角には「二人地蔵尊」。	66 清水30	旭区清水1	京阪千林駅近く。角は米屋。
17 玉造15	中央区玉造1	玉造筋沿い。旧ミタの本社前。	67 中崎町30	北区中崎1	左は都島通。右は大阪環状線、谷町線中崎駅上。
18 蒲生15	城東区蒲生1	京橋駅ほど近く。角は焼肉の「シアン」。	68 中野30	東住吉区中野4	今川沿い。今川は大和川付け替え以前の派流の名残り。
19 境川15	西区境川2	西区境川～港区波除あたりは不思議な街割り。	69 新大阪30	淀川区西中島5	新大阪駅前。
20 瓜破15	平野区瓜破1	瓜破10の北側のY字路。	70 阪南町30	阿倍野区阪南町1	文の里駅の近く。庚申街道沿い。
21 天王田15	城東区天王田3	天王田29と向かい合うY字路。	71 一心寺前31	天王寺区逢坂2	一心寺前交差点。左手に四天王寺五重塔。
22 福島16	福島区福島2	JR新福島の近く。福島島の街はY字路の宝庫。	72 勝山31	天王寺区勝山2	四天王寺のほど近く。
23 北島16	阿倍野区北島1	鉄道と道路のY字路。左は阪塚電車上町線。	73 片町32	都島区片町2	角は小さな緑地帯。左手は京阪線。
24 京町堀16	西区京町堀1	なにわ筋沿い。奥は靱公園。	74 新梅田①②③	北区中津5	梅田スカイビル東隣の公園前のY字路。
25 長居17	住吉区長居東4	あびこ筋と阪和線が交差。	75 新大阪32	淀川区西中島5	新大阪駅前。銀杏並木も美しい。
26 野江17	城東区野江2	静かな住宅街のY字路。	76 今橋34	中央区北浜東5	左は今橋。右は蔵屋橋。頭上は阪神高速。
27 法円坂17	中央区馬場町1	大阪城南側。馬場町は旧法円坂町とも。	77 中川一35	生野区中川1	近鉄線の南側。今里筋にはY字路がいっぱい。
28 京橋18	都島区東野田3	舌板裏は大同門。左奥にはグランシャトウ。	78 長池35	阿倍野区長池町2	シャープ本社裏。長池公園の前
29 今市18	旭区今市1	谷町線太子橋今市駅近く。国道1号線沿い。	79 大東町36	都島区大東町1	大東町交差点近く。城北線道の続きの道沿い。
30 崇禅寺19	東淀川区東中島6	右手は阪急京都線。その奥に崇禅寺水場。	80 堂崎36	北区堂崎1	右はJR東海道本線。
31 西天満20	北区西天満3	北区旧町名継承橋が立つ。船首を思わせるデザイン。	81 NAVE1036	北区角田町7	ナビオはポルトガル語で「大きな船」の意味。
32 北新地20	北区堂島1	北新地地大工道の分かれ道。国産ビール発祥の地。	82 九条南37	西区九条南2	すっきりした印象のY字路
33 松屋町20	中央区谷町6	松屋町駅の駅上。左は長堀通。右は階段状の道。	83 中崎町39	北区中崎西1	中崎町らしい場所。工事中なのが残念。
34 市回本町20	港区市回元町1	みなと通近く。シャッターイラストが印象的。	84 長柄中40	北区長柄中3	長柄東交差点近く。
35 中之島20	北区中之島1	天満橋より剣先を進む。大阪が誇るべきY字(水)路。	85 御堂筋40	北区西天満4	御堂筋と新御堂筋が合流。
36 お初天神20	北区曾根崎2	右はお初天神通り。角は足立宝石店跡。	86 千日前41	中央区難波千日前	NGKの南側の通り。角の建物は焼肉屋。
37 東粉浜21	住吉区東粉浜1	右の高架は南海本線。	87 胎野41	城東区胎野西5	胎野駅の南。角はトヨタカーロー販売店。
38 江戸堀21	西区江戸堀1	土佐堀通沿い。角はTATビル。美しいフォルム。	88 岸里玉出42	西成区岸里2	左は南海汐見橋線、右は南海本線となる分岐点。
39 北河堀22	天王寺区大道1	国道25号線が上下分岐。右手に四天王寺五重塔。	89 江戸堀43	西区江戸堀1	土佐堀通り沿い。角は徐園の中華風の門。
40 北島22	阿倍野区播磨町1	あべの筋北島交差点前。撮影時は建替中。	90 天満44	北区天神橋5	JR天満駅から続く飲食街。角は寿司屋。
41 高倉町22	都島区高倉町1	高倉幼稚園横のY字路。	91 福島45	福島区福島4	阪神線、JR東西線とJR環状線の交差点でもある。
42 野田22	福島区野田3	暮らしやすそうな住宅街に沿ったY字路。	92 相生通45	阿倍野区相生通2	左右の坂道を登ると瀟灑な住宅街が続く。
43 十三東22	淀川区十三東1	淀川区役所のほど近くのY字路。	93 太融寺46	北区太融寺町1	読売新聞大阪本社のほど近く
44 聖天下22	西成区聖天下2	松屋通沿いの緩い坂道。左手奥にはあべのハルカス。	94 眞法院町47	天王寺区眞法院町	府内で最も地価の高い住宅地。Y字路にも気品。
45 下新庄23	東淀川区下新庄3	右の高架は東海道新幹線。	95 曾根崎49	北区曾根崎2	東梅田駅から曾根崎で地蔵を東へ。角は鳥すし。
46 木川東23	淀川区木川東1	淀川の河川敷に近い住宅街の中のY字路。	96 堂ヶ芝50	天王寺区堂ヶ芝2	右手は上り坂。上町台地ならではの光景
47 上新庄24	東淀川区上新庄3	上新庄の交差点近く。角は「SANSHIN衣料」。	97 茶屋町50	北区茶屋町4	ヌーチャヤマチ近く。角は不動産屋さん。
48 堂ヶ芝25	天王寺区堂ヶ芝2	角地は寿司屋。	98 中津54	北区中津6	阪急中津駅前。阪急線から眺められる。
49 都島本通25	都島区都島本通4	都島屋内プールの真横。	99 OBP59(水路)	中央区城見1	寝屋川と第二寝屋川の合流点(角はOBP)。
50 森小路25	旭区新森3	京阪森小路駅前のY字路。	100 中央公会堂前	北区中之島1	角度は別としてY字路といえばここか。